

- ◇今年の夏はあまり暑くならないのかな？なんて思っていたら、最近急に暑くなってきました。やはり今年の夏も厳しい暑さになりそうです。体調管理には十分気を付けて楽しく乗り切りましょう。
- ◇最近よく話題になるのが生成 AI です。職場でも毎日のように AI 活用に関する話題を耳にします。実際に使ってみると期待通りの回答が返ってきて確かに便利な場面は多くあります。一方で、思った以上に指示の出し方に苦慮したり、思わぬ方向へ話が進んでしまったりすることがあります。内容を確認しているうちに結局時間が過ぎてしまい、思うような業務効率化につながらないことも多々あり、なかなか一筋縄ではいきません…。
- ◇今月号の「とびら」では、齋藤伸吾先生に、生成 AI 時代における投稿・査読の現場についてご紹介いただきました。学術論文の出版の場における AI 活用として文章改善や英語を母語としない私たちにとって恩恵があることに触れつつも、違和感に気づき、そして結果に責任を持つことの重要性が述べられており、AI 活用に試行錯誤している身としては大変興味深く拝読しました。
- ◇また、リレーエッセイでは、渡邊淳氏に、環境省で担当されているエコチル調査についてご紹介いただきました。装置を前にして分析データを生み出す立場から、生み出された分析データを読み解き活用する立場へ、立場が変化したご経験を語ってくださいました。どちらの立場であっても、やはり化学分析は私たちの生活には欠かせないことを改めて実感しました。
- ◇新しい技術が目まぐるしく登場し、研究や業務の進め方も大きく変わりつつあります。まずはこれから本格化する厳しい暑さを乗り切りながら、新しい技術とも上手に付き合っていきたいと思います。
[K. Y.]

とびら

「ぶんせき」誌の情報発信……………山口 央

ぶんせきの泉

クロマトグラフィーによるヘムタンパク質の

分離機構の解明および未解決の問題……………長友 重紀

ミニファイル Abbreviations in 分析化学 (分析化学で使われる略号)

ボルタンメトリーで用いられる略語……………白井 理

話題

大麻などの違法薬物の代謝と検出方法……………渡邊 慎平

編集委員

〈委員長〉 鈴木 保 任 (金沢工大バイオ・化学)		
〈副委員長〉 山口 浩 輝 (味の素 株)		
〈理 事〉 山口 央 (茨城大 理)		
〈幹 事〉 半田 友衣子 (埼玉大 工)	北 牧 祐 子 (産業技術総合研究所)	岡 崎 琢 也 (工学院大学先進工)
鹿 籠 康 行 (東北大 金材研)		
〈委 員〉 村 山 周 平 (昭和医科大 薬)	田 原 佳 代 子 (九州医療科学大 薬)	古 野 忠 秀 (愛知学院大 薬)
石 橋 千 英 (愛媛大院 理工)	岡 林 識 起 (日大生物資源科学)	原 田 誠 (東京科学大 理)
角 田 誠 (国際基督教大 教養)	宮 川 晃 尚 (広島大院先進理工)	稲 川 有 徳 (宇都宮大院地域創生科学)
橋 本 泰 樹 (ライオン 株)	黒 木 康 生 (サイエンス・フィジック 研)	宇 田 亮 子 (奈良工業高専)
西 崎 雄 三 (東洋大食環境科学)	鎗 田 孝 (茨城大 農)	高 柳 学 (ジエールサイエンス 株)
中 屋 佑 紀 (北大 院 工)	大 江 知 行 (東北大 院 薬)	佐 藤 貴 弥 (日本電子 株)
北 川 慎 也 (名古屋工業大 工)	萩 森 政 頼 (武庫川女子大 薬)	管 原 庄 吾 (島根大学 術)
岸 川 直 哉 (長崎大院医歯薬学)		

☑ 複写される方へ

日本分析化学会は学術著作権協会 (学著協) に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写する場合は、学著協より許諾を受けて複写してください。

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル 3 階
一般社団法人 学術著作権協会

FAX: 03-3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾 (著作物の転載願い等) は、学著協では扱っていませんので、直接日本分析化学会へお尋ねください。

ぶんせき 2026 年 第 8 号 (通巻 620)

2026 年 8 月 1 日印刷

2026 年 8 月 5 日発行 定価 1,250 円

編集兼発行人 公益社団法人 日本分析化学会

印刷所 〒173-0025 東京都板橋区熊野町 13-11

株式会社 双文社印刷

発行所 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2
五反田サンハイツ 304 号

公益社団法人 日 本 分 析 化 学 会

電 話 総務・会員・会計: 03-3490-3351

編集: 03-3490-3537

FAX: 03-3490-3572 振替口座: 00110-8-180512

© 2026, The Japan Society for Analytical Chemistry

購読料は会費に含まれています。